

女性が主役

れくらいの予算がかかっているのか。

A 燃えるごみの40%は生ごみ。平成17年度で約1億6000万円、平成18年度予算は1億5155万円。旧両町で2160トンのごみが出ている。運搬経費を含めると1ト当たり64円を超える処理費がかかっている。(保健衛生課)

Q ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいるが、週2回の燃えるごみの収集は必要なのか。財政は圧迫していないか。

A 出水地区内で週2回の収集をしていなかったのは、旧両町だけであった。夏場だけでも2回収集をして欲しいとの要望があった。費用もそれほどかからなかった。(保健衛生課)

Q 週2回収集することにより、ごみの増加につながるか。

A 減量化、リサイクルの意識も高まっており、ごみの量が大きく増加することはないと考える。平成18年度は平成13年度の5%減を目標にしている。平成20年度には野田にリサイクルプラザもできる。今後、分別の徹底にご協力を願いたい。衛自連でも啓発していきたい。(保健衛生課)

Q 高齢者福祉等について

Q 老人クラブで土地を借りて花を育て、沿道に植えていたが、今年土地が借りれなかった。このような取り組みについての考えはないか。

A 生きがい対策事業として花の苗を育てていただき、老人クラブに年2回無料配布していた。合併

後に老人クラブの数が39に増えたため困難になり、実施していない。今後、検討したい。(町民福祉課)

A 合併前には実施していたが、合併後になくなったもので、続けて欲しい事業等があればどんどん提案して欲しい。財源なども研究していきたい。(町長)

Q 民生委員で弁当と紙オムツを配達していたが、合併後は委託料を払って業者に配達させていると聞く。民生委員としても何か仕事がないと訪問もなくなるので、オムツだけでも再考して欲しい。

A 紙オムツは在宅介護支援センターに、安否確認を含めて委託している。配布の方法については、再度検討したい。(町民福祉課)

Q 長島高校の跡地を利用して障害者の作業所はできないか。働ける喜びが得られるし、少しでも賃金が出れば、より一層良いと思う。

A 作業所としては、場所が大きいのので、他の場所を検討したい。跡地については雇用対策として企業や学校等に利用して欲しい。10月17日に知事に直接話もする。跡地の活用は長島町にとって大きな課題であると考えてるので、全力で取り組む。(町長)

Q 子育て・教育について

Q すばらしい温泉があるが、子どもの温泉でのマナーが悪い。親や周りの人も注意をしない。観光客なども利用するので家庭や学校での教育も必要ではないか。

A 公的施設の温泉が2カ所あり、民間に委託している。苦情

があったことは連絡して指導をする。(企画財政課)

※注意書きを掲示した。

Q プール教室の参加者が少なかった。開催時間が早く送迎などもできなかった。参加しやすい時間設定などを考慮して欲しい。

A 旧両町間で事業のやり方が違い、調整がなかなか難しい。本年度の時間設定は、確かに不便であったので来年度からは改善する。(社会教育課)

Q 長島高校も廃校になると、親の経済的負担も大きくなる。医療費や給食費、教材費など幼稚園から中学校を対象にした支援策をお願いしたい。

A 給食費については、既に補助がしてある。教材費についても受益者負担ということでご理解をお願いしたい。町の教育支援策として、奨学金制度がある。高校で月2万円、大学で月4万円である。進学説明会などでも紹介するので利用して欲しい。広報などでも掲載していきたい。(教育長)

A 奨学金の財源である基金の増額も検討して、充実させていきたい。(町長)

Q 将来、食糧難の時代が来ることも予測されている。次世代の子どもたちのためにも食育にも関心を持っていただき、町でも推進していただきたい。

A 17年度に汐見小で県の指定を受けて「地産地消」の食育研究会を実施した。長島町は県下に先駆けてやっている。今後も続けていく。また、食に関心を持つことで

健康が維持できて、医療費の抑制につながるのではないか。(教育長)

●災害後の対策について

Q 災害によって川の土手が崩れたり、側溝が詰まったり、海や港に流木やごみが流れてきたりしている。対策はないのか。

A 豪雨で災害が多数発生した。道路や河川など公的な施設については、約2億8000万円の補正予算を組んだので対応している。小さな側溝などについては地域の方々で対応して欲しい。港については、管理が町なのか県なのかということもある。全てを処理するのは予算的にも困難。潟港については予算化してある。(企画財政課)

●観光について

Q 小浜海水浴場が整備されていない。危険箇所もある。駐車料金も取っているのだから改善して欲しい。

A 小浜海水浴場は指定管理者制度により民間で管理しているが、十分な管理ができていないのかもしれないので確認する。また、施設も老朽化しているので19年度で整備できるように県にも要望している。(企画財政課)

●その他

Q 旧東町は集落の数が多。集落合併についてはどのような状況か。経費節減にもなると思う。

A 旧両町間での情報交換が活発になってきており、1、2年後にはお互いの良い所を取り入れて良くなっていくのではないかと考え